



# 長浜

Kouhou Nagahama 2016

## 特別会計

区分	歳入	歳出	差引	特徴
国民健康保険	144億8,977万円	143億9,992万円	8,985万円	1人当たり医療費が増え、財源不足が見込まれたため、保険料率を引き上げるとともに、併せて基金を取り崩すことにより対応しました。引き続き、安定的な運営に努めます。
診療所	3億480万円	2億8,902万円	1,578万円	平成27年4月から塩津・永原診療所を指定管理者による運営とし、医療提供体制の確保に努めました。診療所運営は厳しく、基金繰入で対応する状態が続いており、効率的な運営に努めます。
後期高齢者医療保険	12億1,087万円	12億904万円	183万円	後期高齢者医療制度は、市と滋賀県後期高齢者医療広域連合が事務を分担し運営しており、市は保険料の徴収事務等の業務を担っています。
介護保険	105億8,612万円	104億5,100万円	1億3,512万円	保険料の増などで歳入は前年度を上回りました。差引額は、国県支出金等の確定に伴う返還金の財源とするため繰越しました。
休日急患診療所	4,068万円	3,726万円	342万円	湖北医師会の協力のもと、内科および小児科の初期救急医療を実施しました。受診者数は4,100人を超え、救急病院の負担の軽減を図りました。
公共下水道	57億4,979万円	56億3,749万円	1億1,230万円	流域下水道の維持管理負担金単価が、見直しにより上昇しましたが、現在のところ使用料で管理費の全額と資本費の一部を回収できている状況です。
農業集落排水	13億9,698万円	13億9,674万円	24万円	単独処理のため汚水処理費が割高となり、使用料で管理費の全額が回収できていません。今後は公共下水道への統合を進め、経営の改善に努めます。
簡易水道	9億2,892万円	9億572万円	2,320万円	現在、施設の統合を進めており、今後も更なる経営の合理化、効率化を図るため、平成29年4月の長浜水道企業団への事業統合を進めます。

## 企業会計

病院事業			
長浜病院		湖北病院	
収益的収入	収益的支出	収益的収入	収益的支出
126億8,402万円	136億4,690万円	25億7,184万円	26億2,250万円
純損益 △9億6,288万円 (経常損益 △8億2,571万円)		純損益 △5,066万円 (経常損益 △1,191万円)	

深刻な医師不足や、機器・設備の更新など、医療機関を取り巻く環境は、依然として厳しい状況にあります。今後も両病院がそれぞれの機能を生かしながら、地域の基幹的な公立医療機関としての使命を踏まえ、診療体制の充実を図ります。

老人保健施設事業	
収益的収入	収益的支出
4億4,132万円	4億2,486万円
純損益 1,646万円 (経常損益 1,640万円)	

利用者数は、前年度と比較し増加しました。今後も介護ニーズに応えるべく、湖北病院と連携を図り、適切な介護サービスを提供していきます。

木之本・高月水道事業は、平成27年4月から長浜水道企業団へ事業統合しました。

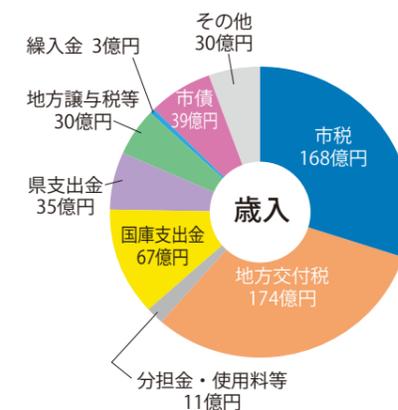
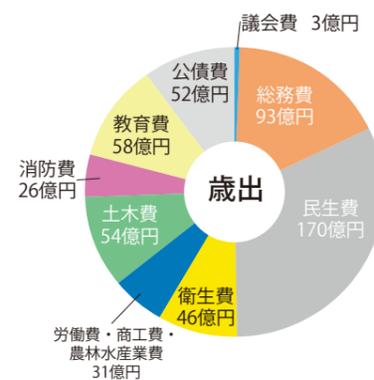
### 市の会計

- 一般会計** 福祉、教育、道路整備など、市の基本となる事業を行うための会計
- 特別会計** 国民健康保険、介護保険のように対象者が限られるなど、一般会計と区別する必要がある会計
- 企業会計** 水道など、民間企業と同じように利用料をもらってその利益で運営している会計

## 一般会計

**歳出総額**  
532億6,495万円  
対前年度比  
36億7,685万円減

**歳入総額**  
556億9,763万円  
対前年度比  
30億1,968万円減



国財政課 (065-16506)

※ ( ) 内の金額は、前年度との比較

**市税**  
168億436万円 (2億9,069万円減)  
皆さんからの市民税、固定資産税、軽自動車税等

**地方交付税**  
174億4,773万円 (6億1,446万円減)  
人口や税収に応じて国から再配分されるお金

**国庫支出金**  
66億5,592万円 (1億2,889万円減)  
国が特定の事務事業に対して交付するお金

**県支出金**  
35億2,703万円 (1億8,580万円増)  
県が特定の事務事業に対して交付するお金

**市債**  
38億7,460万円 (17億3,320万円減)  
市が行う事業等の借金

**地方譲与税等**  
29億6,892万円 (9億3,783万円増)  
国や県が徴収した税のうち、市町村に配分されるお金

**線入金**  
2億7,232万円 (5億9,280万円減)  
各種基金から繰り入れるお金

**分担金・使用料等**  
11億1,776万円 (2,188万円減)  
保育所や幼稚園の保育料、市営住宅家賃など

**その他**  
30億2,899万円 (7億6,139万円減)  
諸収入、寄附金、財産収入、繰越金

**総務費**  
92億6,798万円 (1億9,578万円減)  
人権施策、庁舎管理、交通対策、防犯対策、自治振興など

**民生費**  
169億9,517万円 (3,168万円増)  
児童、高齢者、しょうがい者の福祉推進など

**衛生費**  
45億8,892万円 (4億4,965万円減)  
予防接種、母子保健、健康増進やごみ、し尿の処理など

**土木費**  
54億1,055万円 (1億5,736万円減)  
道路、公園、公営住宅等の整備や除雪など

**消防費**  
25億5,954万円 (5億4,609万円増)  
消防・救急活動、水防や災害対策、原子力対策など

**教育費**  
58億4,394万円 (16億1,230万円減)  
学校の管理運営や施設整備、生涯学習の推進や文化財の保護等

**労働費・商工費・農林水産業費**  
30億8,971万円 (3億9,902万円増)

**公債費**  
51億9,628万円 (21億8,820万円減)

**議会費**  
2億7,587万円 (813万円増)

**災害復旧費**  
3,699万円 (5,848万円減)

勤労者の福祉、商業・観光、農林水産業の振興など

これまでの施設整備などのために借りられたお金の返済

市議会の運営経費

台風等の災害を受けた箇所の復旧経費

平成27年度

# 決算報告

歳入内訳

歳出内訳

## 子ども・子育て

小学校体育館、中学校武道場耐震化  
**2億1,590万円**



子どもたちの安全確保のため、地震時に落下する恐れのある吊り天井の落下防止対策工事を小学校4校、中学校3校で実施しました。

妊娠出産包括支援 **435万円**



助産師や保健師等医療専門職による相談支援や保護者交流を図るサービスの負担金を一部助成するハッピー子育てチケットを発行し、268件の利用がありました。

小学校低学年指導強化事業  
**3,060万円**

学びの土台作りとなる低学年時に「学習習慣の徹底」を図るため、学習指導支援員を24人配置しました。



理系人材育成支援 **3,042万円**

小中学生対象の科学講座などを実施するとともに、「長浜学びの実験室」開設へ向け、電子顕微鏡などの備品を整備しました。



子育て情報発信 **272万円**



行政情報だけでなく、市民目線・市民発信の子育て情報を融合した子育て応援サイト「ながまるキッズ!」を開設しました。

ジュニアアスリート育成 **50万円**



(公財)長浜文化スポーツ振興事業団、びわこ成蹊スポーツ大学と連携し、小学校3～5年生を対象に全国規模で活躍できる選手の育成を図りました。

## 高齢者、しょうがい者にやさしいまち

多世代交流・多機能型福祉拠点づくり **1,000万円**



既存の地域密着型の高齢者福祉施設の特徴を生かし、認知症カフェや出前講座、介護情報紙の発行などを行う法人を助成し、地域福祉の拠点づくりを図りました。

手話奉仕員養成 **26万円**



手話によるコミュニケーションの普及を図るため手話奉仕員養成講座を実施し、27人が修了しました。

## 健全化判断比率 財政状況を判断する5つの指標

すべての項目でクリア

自治体財政が健全かどうかは下表①～⑤の指標で判断します。

本市の平成27年度決算に基づく健全化判断比率は、すべての指標において基準をクリアしています。ただし、基準をクリアすれば問題がないわけではなく、他の財政指標も含めて総合的に財政状況を分析していく必要があります。

市町合併による普通交付税の特例措置の縮小は始まっており、今後も平成26年8月に定めた財政計画に基づき、さらなる健全化を進めていきます。

指標	解説	長浜市	県内平均	早期健全化基準※
①実質赤字比率	財政規模に対する一般会計の赤字の割合	赤字なし	赤字団体なし	11.60%
②連結実質赤字比率	財政規模に対する一般会計、特別会計、企業会計すべての会計の赤字の割合	赤字なし	赤字団体なし	16.60%
③実質公債費比率	財政規模に対する年間の借金返済額の割合。これが高いのは借金返済に縛られていることを意味します。	8.5%	7.9%	25.0%
④将来負担比率	財政規模に対する将来負担が見込まれる負債の割合。これが高いと、今後の財政運営に問題が出る可能性が高くなります。	なし	14.5%	350.0%
⑤資金不足比率	公営企業ごとの事業規模に対する資金不足額の割合	なし		

※この基準をこえると、財政再建のための計画をつくり、立て直しに取り組む必要があります。

## 平成27年度はこんなことに取り組みました

曳山まつりユネスコ無形文化遺産登録推進事業 **4,439万円**

登録を契機に曳山文化を情報発信するため、首都圏でのPRやシンボルマークの作成等に取り組みました。



長浜曳山まつり

びわ湖長浜KANNON HOUSE開設 **4,460万円**

集客・交流人口の増加を図るため、東京上野に情報発信拠点を開設しました。ここでは、常時1体の観音様を展示するなど、観音文化の魅力を伝えています。



インバウンド事業 **1,649万円**



外国人観光客を長浜に呼び込むため、観光パンフレット・観光マップ・HP等の多言語化や観光情報のPR映像を作成し、海外に発信しました。

朝鮮通信使ユネスコ記憶遺産登録推進事業

**417万円**



本市ゆかりの雨森芳洲が随行役を務めた朝鮮通信使に関する資料が、ユネスコ記憶遺産の登録見込みとなり、記念シンポジウム等を開催しました。

移住・定住促進 **935万円**

移住相談窓口の強化や移住情報ポータルサイトの開設をしました。また、大手雑誌メディアとタイアップし、大都市圏の若者を対象に、長浜の暮らしの魅力を発信しました。



## 元気なまち、住みよいまちづくり

豊公園テニスコート整備 **2億5,054万円**

豊公園に砂入り人工芝のテニスコート16面を整備し、天皇賜杯、皇后賜杯全日本ソフトテニス選手権大会が開催されました。



豊公園長浜駅線整備 **4,852万円**

湖岸道路や豊公園から長浜駅西口広場へのアクセス道路整備を実施しました。



長浜城歴史博物館等リニューアル **1億3,054万円**



長浜城歴史博物館と高月観音の里歴史民俗資料館の空調改修と展示室のリニューアル工事を実施しました。

湖北野鳥センターリニューアル **490万円**



湖北野鳥センター展示室のリニューアル工事を実施しました。

中心市街地活性化推進事業 **1,627万円**

地域にある生活文化を産業として具体化させる活動やコンセプトショップの整備に対して、支援を行いました。



所得証明書コンビニ交付 **1,886万円**

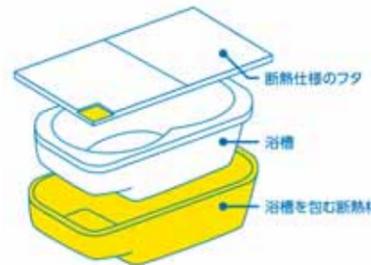
マイナンバーカードなどを利用し、コンビニで所得証明書の交付を受けられるようになりました。



## 環境にやさしいまちづくり

住宅エコ改修 **636万円**

住宅を省エネ性能のあるものに改修した住宅所有者に工事費の一部を助成しました。



再生可能エネルギー導入事業 **4,651万円**



市、家庭、企業、地域などの取組みにより、再生可能エネルギー年間導入量は約1,300万kWhとなりました。

## 長浜市北部の元気づくり

地域おこし協力隊配置 **1,659万円**

国の制度を活用し、地域の活性化を図り、移住定住へ繋げていくため、北部地域に6人の若者を呼び込み、自伐型林業のモデル事業等に取り組みました。



奥びわ湖恋人の聖地化事業 **500万円**

奥びわ湖パークウェイ展望台を恋人の聖地として、広くPRし、集客を図るため、モニュメント等の整備を行いました。



## 災害に強いまちづくり

移動系防災行政無線 **6億8,848万円**



災害パトロール車などと本部をつなぐ通信手段を整備。併せて整備した河川監視カメラ等とともに災害対策を行います。

避難所運営支援 **1,285万円**



指定避難所のうち8ヶ所の小中学校に防災倉庫と発電機等の資機材を配備し、避難所の運営を円滑にしました。

## 地域経済対策・産業育成

プレミアムお買い物券・子育て応援プレミアムお買い物券 **1億4,826万円**

市民の消費を喚起し、地域経済の活性化を図り、併せて子どもの数に応じて、子育て世帯の応援も実施しました。



本社機能移転促進 **29万円**

市外の企業に本社機能を移転してもらうため、チラシを作成し配布するほか、企業訪問を実施しました。



農業再生産緊急支援事業助成金 **1,308万円**



稲作用主要農業機械の延命利用および長寿命化を推進するため、機械の修繕や点検費用の一部を助成し、米価下落の影響を受けた農業者の経営を支援しました。

自伐林家養成事業 **270万円**



自ら森林整備や伐採した木材の搬出、販売などを行う自伐林家を養成するため、講習会や山の活用についての相談会を実施しました。

# 表彰に輝く人たち

11月3日「文化の日」に、市政に貢献された次の皆さんが表彰されます。(順不同・敬称略)

## 自治功績表彰

◆長浜市公有財産審議会  
委員として市政運営に寄与  
桐山 郁雄(彦根市城町)

◆人権擁護委員として  
市民の幸福増進に寄与  
和藏 順人(西浅井町山門)

◆農業委員として農業の発展と  
農業者の地位向上に寄与  
北村 富生(鳥羽上町)  
井上弥壽夫(佐野町)

◆民生委員・児童委員として  
地域福祉の向上に寄与  
藤田 隆雄(朝日町)  
中川 隆子(大戌亥町)

◆保護司として明るい  
地域社会づくりに寄与  
久澤 正禪(西浅井町庄)  
高橋 要雄(木之本町木之本)

◆自治会長として  
自治行政の推進に寄与  
河瀬 賀昭(八幡中山町)  
木戸 壽三(元浜町)  
三ツ橋武男(元浜町)  
樋口元太郎(大島町)

北川 邦裕(元浜町)  
浅見 信夫(朝日町)

◆消防団員として  
自治消防の責務に精励

中嶋佐知子(加納町)  
池田奈津子(四ツ塚町)  
岩崎 秀樹(高田町)  
高田 律(室町)  
伊藤 誠一(勝町)  
西嶋 宏生(四ツ塚町)  
加納 義之(加納町)  
田中 盛雄(春近町)  
片岡 俊明(尊勝寺町)  
山田 正美(相撲庭町)  
山田 泰幸(相撲庭町)  
高山 俊彦(高山町)

高山 満(高山町)  
奥出 和憲(細江町)  
中川 孝仁(曾根町)  
勝木 昌浩(大浜町)  
吉田伊三男(南浜町)  
森川 学(難波町)  
高宮 健司(田町)

中村 幸弘(湖北町山本)  
上野 淳一(湖北町伊部)  
熊洞 直樹(高月町落川)  
岩本 善隆(高月町森本)  
中村 孝明(高月町落川)  
前田 孝博(高月町重則)  
木村 和繁(高月町東柳野)  
脇田 尚弘(高月町磯野)  
北野 晃(木之本町小山)  
高橋 正興(木之本町古橋)  
柴行 高士(木之本町田居)

## 社会功績表彰

◆医師として  
保健衛生の向上発展と  
市民の健康増進に寄与  
江川 克哉(宮前町)  
野田 恵加(大戌亥町)  
藤林 久輝(大戌亥町)  
上津 昌広(大戌亥町)  
板東 宏樹(寺田町)

◆歯科医師として  
保健衛生の向上発展と  
市民の健康増進に寄与  
大音 篤之(木之本町木之本)

◆健康推進員として  
市民の健康づくりの  
推進に寄与  
宮本香代子(三ツ矢町)  
横田 佳子(永久寺町)  
前田 厚子(宮司町)  
千田みのり(山階町)  
中川 壽子(南浜町)  
田中 恵美(三川町)  
田中由美子(高月町高月)  
佃 美恵子(木之本町大音)  
速水 圭子(木之本町大音)  
高橋ふき子(木之本町西山)  
三家みち代(木之本町赤尾)  
橋本佳代子(西浅井町余)  
岩佐 三栄(西浅井町山田)

◆結婚相談員として活気ある  
地域社会づくりに寄与  
藤井喜美代(余呉町下丹生)

◆きらりまちかどボランティア  
湖北認知症の人を支える  
家族の会「いぶきの会」  
(高田町)

◆この道ひとすじ  
河村 吉弘(神前町)

◆観光ガイドとして  
観光振興に寄与  
植谷 善之(朝日町)  
草野 佳代(朝日町)  
岸田 佳子(湖北町山本)

◆スポーツ活動を通じて  
市民の体育振興と  
健康増進に寄与  
田川 博之(安養寺町)

◆音楽活動を通じて  
市民の文化振興に寄与  
福永 早苗(勝町)  
益子 進也(米原市宇賀野)

## 教育文化功績表彰

◆日本語教室を通して  
外国人市民の日本文化の  
理解促進に寄与  
長浜ユネスコ協会  
日本語教室(神照町)

◆長浜曳山まつりを通じて  
地域の伝統文化の  
振興に寄与  
長浜曳山祭總當番(宮前町)

◆姉妹都市ドイツ・  
アウグスブルク市との  
交流を通じて地域・文化  
振興に寄与  
馬淵 紘子(一の宮町)

## 感謝状

◆市の発展のため  
多額の浄財を寄付  
ながしん福祉奉仕会(元浜町)  
株式会社エスプランニング  
(東京都港区)

## 伝統の味を守り 賑わいのあるまちを

河村 吉弘さん  
(神前町)

地域の冠婚葬祭や日用の和菓子など、餅製造の職人として40年以上製造に関わるとともに、地域商店街振興に尽力。業界の発展にも大きく貢献されました。



明治19年創業の和菓子店「もち安」に生まれ、餅に親しんで育ちました。京都の和菓子店で修業後、3代目である父親について学び、餅職人として技術を磨いてきました。父親の後を継いで以来、大福やおはぎ、赤飯などを作り続けてきましたが、いつかは店頭で食べてもらえるものを作り、地元商店街を盛り上げたいと夢見るようになりました。そこで一念発起して始めたのが、「ゆうぎ番商店街」の名前を冠した「ゆうちゃんだんこ」です。あっさりしながらも味わい

深いたれを作るのに大変な苦勞をしました。しかし、一番難しいのは餅のつき具合。京都での修業時代以来ずっと餅をついていますが、いまなお難しさと奥深さを感じています。だからこそ、喜んでいただける餅をつきたいと意欲が出ますし、丹精込めてつくった餅を通じて人と繋がることに喜びを感じます。初代から脈々と受け継がれている技術を守り、いつまでも変わらない味をお客様に届けるため、これからも日夜努力を続けます。

## ながはま・こほく創業塾受講生募集

問 (一社)長浜ビジネスサポート協議会 (長浜北商工会) ☎82-5051

創業を考え中の人、新規事業の立上げを目指す人を対象に第6期生の受講生を募集しています。創業等に必要な経営や経理の知識を楽しく学べます。創業塾は、市と支援機関が共同で実施している連続講座です。夢を実現したい人が安心して受講できます。

【とき】11月6日(日)～12月18日(日)  
全7回(毎週日曜日)  
13時～18時(終了時間は各回で多少異なります。)

※第2回目からの参加も可能です。

【ところ】市役所本庁舎1階 多目的ルーム

【受講料】無料

【申込み】電話かFAX、または直接右記まで。



問合せ・申込先

〒529-0425 木之本町木之本1952  
(一社)長浜ビジネスサポート協議会事務局  
(長浜北商工会)  
☎82-5051 FAX 82-4611

## 11月の長浜市民献血デーにご協力ください

11月12日(土) 西友長浜楽市店駐車場 11月26日(土) イオン長浜店駐車場

【受付時間】10時～12時、13時～15時30分 ★400mL全血献血をお願いします。

※詳しくは滋賀県赤十字血液センターホームページまで。(http://shiga.bc.jrc.or.jp/)

## 原子力防災訓練を実施します

問 防災危機管理局 ☎50516050

福井県の美浜発電所で原子力災害が発生したとの想定で、防災訓練を実施します。

【とき】11月20日(日)

【訓練の流れ】

◆市内全域での屋内退避訓練 7時15分～25分

防災行政無線で、訓練の開始と終了をお知らせします。

開始 「原子力防災訓練を開始します。市民のみなさんは自宅の中など屋内に避難してください。」

終了 「原子力防災訓練を終了します。」

◆避難訓練(塩津小学校区のみ) 7時30分

①防災行政無線で訓練の開始をお知らせします。

「訓練参加のみなさんは、直ちに避難集合場所に集合してください。」

②自治会単位で避難集合場所に集合し、バスで長浜市民体育館まで避難します。原子力防災研修や安定ヨウ素剤の服用説明、スクリーニング訓練を行います。



▲昨年度の避難行動の様子

## 鳥獣による農林水産物被害でお困りのみなさんへ

市では、ニホンジカやイノシシ、カワウなどの鳥獣による被害対策として、委託による捕獲の実施や、防護柵の設置・修繕、追い払い用具の購入等の費用に対する自治会への助成制度を設けています。

また、各自治会へ出張して、効果的な対策や事例紹介などを行う「出前講座」も随時受け付けています。

鳥獣による農林水産物への被害でお困りの人は、左記までご相談ください。

※有害鳥獣(ニホンジカ、イノシシ、ハクビシンなど)を捕獲するためには、狩猟免許の他に許可が必要です。無免許・無許可による捕獲行為(おり等の設置)は違法ですので、絶対にしないでください。



▲捕獲されたハクビシン

問合せ・申込み

森林整備課鳥獣害対策室(東館2階)  
☎6516526  
北部振興局農林課(北部振興局2階)  
☎8215902

## 随時募集(先着順)により市有地を売却します

問 財産活用室 ☎65-1717

予定価格(最低売却価格)以上で最初に申し込んだ人を買受人に決定し売却します。申込資格や売却条件等の詳細については、市ホームページまたは担当課までお問い合わせください。申込みのあった時点で受付を終了します。

【申込み】

申込書を11月10日(木)～平成29年2月10日(金)に財産活用室(東館4階)へ。申込書は市ホームページからダウンロードできるほか、担当課と北部振興局地域振興課、各支所にあります。

	所在地	地目	面積	最低売却価格
1	長田町100番	宅地	264.12㎡	2,324,000円
2	西浅井町大浦字狐田2445番5	宅地	344.58㎡	5,410,000円
3	西浅井町大浦字狐田2445番6	宅地	401.19㎡	6,420,000円

# ながはま 見聞録

Nagahama Hotnews

9月19日(月・祝)

## あま〜い! 自然栽培のコメづくり

木之本町杉野で、新潟県十日町市の農家、戸邊秀治さんを講師に迎え「自然栽培稲刈り実践勉強会」が行われました。

戸邊さんの農法は、田植えから稲刈りまで常に水を張るため、除草の必要がなく農薬をしません。微生物が繁殖しやすく肥料も不要。この農法で作られるコメはとても甘みが強く、高値で販売されます。参加者はこの農法を習得し、収益の確保につなげていきたいと意気込んでいました。



9月24日(土)

## トーチウォークでPR

知的しょうがいのある人たちが、スポーツを通じて社会参加や自立を目指す「スペシャルオリンピックス」を広く知ってもらうため、中心市街地でトーチウォークが行われました。

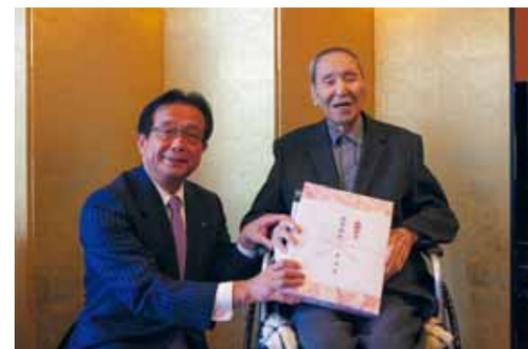
“We are the torch walk” の声とともに市街地を歩いてPR。曳山博物館広場では、ウォークを企画した長浜ロータリークラブから、スペシャルオリンピックス滋賀・湖北支部に卓球のロボマシン、フロアホッケーの防具等を寄贈する式典が行われました。

9月24日(土)

## 湖北の魅力を感じ

湖北地域を巡り、そのよさを体感するイベント「LOVE FOR KOHOKU 2016」が開催されました。

150kmと90kmのコースに分かれて湖岸道路や奥琵琶湖パークウェイなどを自転車で巡る「湖北ロングライド」や、豊公園を会場に巨大迷路やステージイベントなどが行われ、大勢の人が訪れました。ロングライドには128人が参加し、秋晴れの奥琵琶湖の風景を眺めながら、さわやかな汗を流しました。



9月30日(金)

## 102歳の石田さん ご長寿を祝って

敬老の日・老人月間にあわせて、市内男性最高齢者の石田正夫さんを藤井市長が訪問しました。

石田さんは、市長からお祝いと激励の言葉をかけられると、笑顔で応じ、祝賀品のタオルセットを受け取りました。

魚よりも肉が好きで、調理も時々楽しむと話す石田さん。これからもお元気でお過ごしください。

このコーナーは、長浜の見どころ、市民の皆さんの活動の様子やまちで見かけたほっとな話題を紹介し、あなたが知っている旬の話題などがあれば、市民広報課（☎65-6504）までお知らせください。市公式Facebookページでもさらに詳しくみることができます。

<https://www.facebook.com/nagahama.hotnews>

「長浜 ほっとにゅーす」

10月1日(土)・2日(日)

## まちなかが芸術一色に染まる日

200以上の作家や団体が集まり、アートブースを展開する「アート・イン・ナガハマ」が開催されました。

所狭しと並んだ作家たちの作品を眺めて歩くだけでなく、作家と直接話しながら作品を楽しめるのがこのイベントの魅力。他にも、巨大なキャンバスに独創的な絵を描くライブペインティング、作品作りが体験できるワークショップや人形劇まつりなどが催され、街中にアートがあふれる2日間となりました。



10月9日(日)

## 勇壮な武者行列が戦国時代を再現

中心市街地一帯で「豊公まつり」が行われ、市内外から多くの見物客が訪れました。

賤ヶ岳の合戦で柴田勝家を破った豊臣秀吉の凱旋を再現した武者行列では、甲冑をまとった武者や稚児たちが豊国神社を出発し、商店街などを練り歩きました。

武者が辻々で勇ましく見得を切る姿や、子ども武者が上げる勝どきなどのパフォーマンスが観客を沸かせました。

10月10日(月・祝)

## 笑いと感動のパフォーマンス

世界で活躍するパフォーマーが集まる「大道芸フェスタ in 虎御前」が、虎姫生きがいセンター前で開かれました。

パントマイムやジャグリング、バルーンアートなど様々なジャンルのパフォーマーが出演し、華麗な技で観客を魅了しました。

他にも、多くの飲食ブースやフリーマーケットが軒を連ねたほか、パフォーマーが会場内を巡ってコミカルな動きで笑顔振りまくなど、盛りだくさんのイベントとなりました。



10月15日(土)

## 街中に鮮やかな着物の華が咲く

中心市街地一帯で「長浜きもの大園遊会」が開催され、700人を越える人々が着物姿でのまち歩きを楽しみました。

スペシャルゲストとして招かれたのは、NHK大河ドラマ「真田丸」で石田三成を演じた山本耕史さん。参加者は、石田三成や長浜について語る山本さんの魅力に触れました。

豪華景品が当たる恒例の大抽選会では、滋賀県出身の女優堀田真由さんが登場。爽やかな笑顔でプレゼンターを務めました。

市役所等で行われた会議について、その内容を概略でお知らせします。詳しくはホームページまで。

## 市政の動き (9月16日～10月15日)

会議名など	内容
10月7日(金) 第2回長浜市建築審査会 担当課:建築住宅課(☎65-6533)	建築基準法第43条第1項ただし書きの許可について説明を受け、同意しました。また同条に基づく事後報告について承認しました。
10月11日(火) 第5回田村駅周辺整備基本構想策定懇話会 担当課:都市計画課(☎65-6562)	田村駅周辺整備基本構想(案)について、市から説明を受け、意見交換を行いました。
10月13日(木) 長浜市指定管理者選定委員会第2委員会 担当課:行政経営改革課(☎65-6702)	指定管理者候補について審査を行った結果、湖北みずどりステーションは湖北水鳥ステーション株式会社、田村駅周辺駐車場及び駐輪場は公益社団法人長浜市シルバー人材センター、余呉茶わん祭の館は丹生茶わん祭保存会を候補として適当と判断しました。

## 総合健診の日程を追加します

健康推進課(☎65-7759)

総合健診の日程を追加します。総合健診はがん検診や国民健康保険特定健診、生活習慣病健診など、いろいろな健診を半日でまとめて受けられます。健診がまだの人は、この機会にぜひお申し込みください。

【予約・申し込み】

12月15日(木) 市民交流センター  
12月17日(土) 長浜市保健センター

【受付時間】

9時15分～11時

【実施する健診】

がん検診(胃がん・大腸がん・肺がん・子宮頸がん・乳がん)、国民健康保険特定健診、生活習慣病健診、肝炎ウイルス検診

※受診には申し込みが必要です。各健診で対象年齢・料金が異なります。詳しくは担当課まで。



【問合せ・申込先】

健康推進課

〒526-1084 小堀町32-1-3

ながはまウェルセンター内

☎65-7759

## 屋根の雪下ろし情報をお寄せください

高齢福祉介護課(☎65-7789)

お年寄りやしょうがいのある人など、自力で雪下ろしを行うことが困難な人に、雪下ろし事業者や団体を紹介できるように、次の情報を募集していきます。対応できる事業者や団体、情報をお持ちの人は、お知らせください。

【募集情報】

屋根の雪下ろし作業を行う事業者、除雪グループ、個人ボランティア団体

①事業者名(団体名)

②代表者名

③住所

④電話番号

⑤作業単価

⑥対象区域

【集中募集期間】

11月14日(月)までに、電話かFAXまたはメールで左記まで。  
※集中募集期間終了後も、随時募集します。



【受付・連絡先】

高齢福祉介護課(東館1階)

〒526-1850 八幡東町632

☎65-7789

FAX 64-1437

✉kourei-kaigo@city.nagahama.lg.jp

## 虐待から子どもを守る 11月は「児童虐待防止推進月間」です

子育て支援課家庭児童相談室(☎65-6544)

今、子どもへの虐待が深刻な社会問題になっており、相談件数は年々増加傾向にあります。児童虐待は、子どもの「こころ」と「からだ」に大きな傷を残し、成長にも大きな影響を与えます。子どもを虐待から守るために、自分ができることがないか、今一度考えてみましょう。

### 児童虐待とは

家庭内でのしつけとは明らかに異なり、子どもの心身の健やかな成長に重大な影響を与える行為です。

●身体的虐待: 殴る・蹴る、投げ落とすなど

●性的虐待: 子どもへの性的行為、性的行為を見せるなど

●ネグレクト: 家に閉じ込める、食事を与えない、ひどく不潔にする、学校へ登校させないなど

●心理的虐待: 言葉による脅し、無視、子どもの目の前で家族に対して暴力をふるうなど

### 「気になるサインを見つけたら」

「子どもをひどく叱っている」など、日常的ではないけれど、気になる親子の様子があったら、可能なら声をかけてみましょう。育児の悩みを話せる相手がいれば、心が少し穏やかになるかもしれません。

でも、あなたが受け止めきれなかったら、無理することなく、通告・相談窓口にご相談ください。相談者や通報者の個人情報を守られます。虐待だとはつきりしなくても、そのおそれがあるだけで結構です。相談機関は、幼い生命を一番に考えて、責任を持って対応します。虐待者を見つけることが目的ではなく、子育てに不安のある家庭を支援し、子どもが安全で、健全な生活を送れるようにすることが目的です。

### 虐待通告・児童相談に関する連絡先

長浜市役所 家庭児童相談室	☎65-6544 月～金 8時30分～17時15分 ※時間外・土・日・祝日は市役所代表(☎62-4111)へ
彦根子ども家庭 相談センター	☎0749-24-3741 月～金 8時30分～17時15分
虐待ホットライン (県内全域)	☎077-562-8996 24時間対応 FAX可
児童相談所 全国共通ダイヤル	☎189(いちばやく) 24時間対応 ※一部のIP電話からはつながりません。
こころんダイヤル 子育て・いじめ・不登校・非行など… 子どもの悩みや家庭の悩みの電話相談	☎077-524-2030 ☎0120-078-310 (24時間子どもSOSダイヤル) FAX 077-528-4855 ※土・日・祝日を含む毎日 (年末年始を除く)9時～21時

子育てに悩んだら抱え込まずに相談を  
子育て中のあなたが深い寂しさに襲われたり、子育てを難しいと感じていたり、不安が大きくなって子どもに暴力をふるったり、逆に子育てを放棄したくなってしまうたら、すぐに受話器を取って、子ども虐待防止のために電話で相談しましょう。抱え込まずに誰かにSOSを出すことで、きつと解決策が見つかります。



## 虐待相談 Q&A

Q けがをして泣いている子どもが歩いていました。どうしてあげればいいですか。

A 声をかけてあげてください。すぐに通報できなくても、子どもにとっては心配してくれる大人がいる、というだけでも元気になるはずです。

Q 近所の子どもがいる家庭で夫婦げんかが多く、怒鳴り声や物を投げる音が聞こえます。これって虐待ですか。

A 子どもの前で激しい夫婦げんかをするのは心理的な虐待です。目の前でお互いのしり合う両親の姿や、暴力の場面を見せられるのは、子どもにとっては、怖くて悲しくて大変傷つきます。

Q 近くの家で、子どもの激しい泣き声や大人の怒鳴り声が聞こえます。心配ですがどうしたらよいでしょうか。

A 児童虐待も考えられます。変だと思ったらすぐご相談ください。家庭児童相談員が状況を確認して適切に対応します。たとえ虐待ではなくても、親への支援に繋がります。虐待予防の第一歩となります。

Q しつけと虐待の違いはどのように区別するのですか。

A 虐待かどうかは、保護者の意図に関わらず、子どもの立場に立って判断されなければなりません。しつけとは子どもの健全な成長発達のためのものですから、子どもの体や心に傷を与えるほどの行為は、虐待となります。

# 人権クロスワードパズルに挑戦!

## ヨコのカギ

- 1 カーニバルで有名。ブラジルを代表する音楽
- 3 かけがえのない〇〇〇、大切にしよう。
- 5 干支(えと)の12番目の動物
- 7 四季のひとつ。もっとも寒いのは?
- 9 恩を〇〇で返すことはやめましょう
- 11 湖国の特産品、フナ〇〇
- 13 ブルーは青色、レッドは赤色、グリーンは何色?
- 15 スポーツの祭典。2020TOKYO
- 17 さあ、どちらが勝つか。〇〇引き
- 19 牛乳、砂糖、卵の黄身などを混ぜ合わせて凍らせた食べ物

12月4日～10日は「人権週間」です。クロスワードパズルに挑戦しながら、今一度人権について考えてみませんか。

ア～カを並びかえ、□にあてはまる言葉を作ってください。正解者の中から抽選で記念品(図書券)をお贈りします。

**【応募締切】 12月9日(金) ※必着**  
ハガキに答えと、住所・氏名・年齢および人権について何かひと言を書き添えて、下記までお送りください。

**■応募・問合せ先**  
〒526-0031 八幡東町253-4  
大津地方法務局長浜支局内 長浜人権擁護委員協議会  
「人権クロスワードパズル係」あて  
(☎62-0565)  
※ご記入いただいた住所・氏名等は、その他の目的には使用しません。

## 【たえ】

### 障害者や高齢者に優しい□□□□□□社会の実現を目指しましょう。

1		2	3	4	
		5	6		
7	8	9	10		
	11	12	13	14	
15		16			
		17			18
19					

- タテのカギ**
- 1 紙幣や硬貨を入れて持ち歩くもの
  - 2 米原市醒井。清流に咲く「〇〇カモ」に癒されます
  - 3 「三献の茶」で秀吉に引き立てられた湖北の武将
  - 4 金銭を贈るときに使つ〇〇袋
  - 6 大洪水、人や動物を乗せた〇〇の方舟
  - 8 狭い道路、笑顔で〇〇〇〇〇
  - 10 コツコツとよく働く虫
  - 12 武道の極意は、〇〇・技・体
  - 14 食欲の秋、スポーツの秋、〇〇書の秋
  - 16 氷を割る道具、アイス〇〇〇
  - 18 案ずるより〇〇が易し

## 女性の人権ホットライン ☎0570-070-810

強化週間 11月14日(月)～20日(日)  
平日8時30分～19時/土日10時～17時

夫・パートナーからの暴力やストーカー行為、職場等におけるセクシャル・ハラスメントなど、女性をめぐる様々な人権問題について、人権擁護委員・法務局職員が話をうかがいます。ひとりで悩まず、気軽にお電話ください。※通常は平日(8時30分～17時15分)のみ

☎ 大津地方法務局人権擁護課 (☎077-522-4673)

## 11月12日～25日は、 「女性に対する暴力をなくす運動」期間です

配偶者等からの暴力、性犯罪、売買春、セクシャル・ハラスメント、ストーカー行為等、女性に対する暴力は、女性の人権を著しく侵害するものであり、決して許されるものではありません。

この運動期間をきっかけに、女性に対する暴力について考え、暴力のない社会づくりをすすめましょう。

☎ 市人権施策推進課 (☎65-6560)



女性に対する暴力根絶のためのシンボルマーク

## 国民年金保険料控除証明書を発行します

☎ 彦根年金事務所国民年金課  
(☎0749-261114)

国民年金保険料は、所得税および住民税の申告において、全額が社会保険料控除の対象となります(その年の1月1日～12月31日までに納付した保険料)。この社会保険料控除を受けるためには、支払ったことを証明する書類の添付が必要です。

今年1月から9月に国民年金保険料を納付した人には、日本年金機構から11月上旬に「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が送付されます。年末調整や確定申告を行う人は、大切に保管してください。また、10月から12月に今年はじめて国民年金保険料を納付した人には、来年の2月上旬に送付されます。

控除証明書が届かない場合または紛失された場合は、彦根年金事務所まで再発行の手続きをしてください。  
**ねんきん加入者ダイヤル(再発行専用)**  
☎0570-0031004

## 11月27日(日)は ゴミの持込みが可能です

☎ 環境保全課 (☎65-6513)

クリスタルプラザ、クリーンプラントおよび伊香ヶ原クリーンプラザでゴミの持込みを受け付けていますので、ご利用ください。

### ◆受付時間(各施設とも)

8時30分～12時、13時～16時30分

### ◆次回の持込み受付予定日

12月29日(木)、30日(金)

## 11月8日は「15歯の日」

☎ 健康推進課 (☎65-7759)

### 口の中だけでなく 全身の健康に影響を及ぼす歯周病

市が過去5年間(平成23～27年度)に実施した歯周病検診の結果から、加齢とともに歯周病にかかっている人の割合が増えていることがわかりました。歯周病は歯を失う最大の原因です。自分の歯が少なくなると噛む力が減り、軟らかい食品を選ぶことで早食いや過食となり肥満につながります。

また、常に歯周病をわずらっている歯周病菌が血液中に入り込み、糖尿病の悪化や心臓病を引き起こす原因になる場合があります。

- ◆ 歯周病予防のポイント
- 口内の状態に適した歯ブラシや歯間ブラシなどを使っていないに磨く。
- 食事はよく噛んで食べる。(ひと口30回)
- かかりつけの歯科医院で定期検診を受け、必要に応じて歯石除去やむし歯の治療、入れ歯の調整などを受ける。
- たばこは吸わない。



### 問合せ

健康推進課 (☎65-7759)

## 認知症になっても安心して暮らせるまちをめざして

☎ 高齢福祉介護課 (☎65-7841)

### 認知症講座

認知症を正しく理解し、自分にできることを考えてみませんか。参加費は無料です。

【とき】 11月19日(土) 14時～16時  
【ところ】 高月支所(高月町渡岸寺)

【内容】 講座「認知症は身近な病気です。認知症を知ることから始めませんか?」  
セフィロト病院認知症疾患医療センター  
医師 板東 宏樹氏

【申込み】 11月15日(火)までに電話で担当課まで。

### 認知症の人とその家族と一緒に歩む市民のつどい

認知症になっても、地域で支えあい、安心して暮らせるまちづくりを一緒に考えませんか。申込不要です。

【とき】 11月27日(日) 13時20分～(12時開場)  
【ところ】 虎姫文化ホール(宮部町)

### 【内容】

○講演 「認知症でも大丈夫!地域でつながりあって、もっと楽に、楽しい日々を」  
認知症介護研究・研修東京センター 研究部長

○活動報告 認知症デイサービスさくら番房  
永田 久美子氏  
認知症の人を支える家族の会  
(いぶきの会)

その他、認知症予防体操(コグニサイズ)体験、個別相談(認知症や介護について)

## 姉妹都市アウグスブルク市を訪問しました

市民活躍課 (☎65-8711)

8月21日(日)～31日(水)の11日間、長浜市青年使節団10人が、姉妹都市であるアウグスブルク市(ドイツ)を訪問しました。同市とは昭和34年(1959年)に姉妹都市提携を結んでおり、青年使節団の派遣は今回で5回目です。団員たちは市への表敬訪問や各地への視察を行ったほか、青年同士のプログラムやホームステイを通して現地の人々と心温まる交流を行いました。

### 長浜市青年使節団 副団長 石地瞳美さん(29歳)

ホームステイや地元青年との交流など、普通の旅行では経験できない貴重な体験ができました。FCアウグスブルクのユニフォームを着て街を歩くと、地元の人々が気さくに声をかけてくれました。ネットなどで旅行した気分になることはできますが、実際に人と関わり、雰囲気・匂い・音など感じなければわからない事が多くありました。多くの良縁に恵まれ、今後も交流を続けていきたいです。



▲現地青年クラブとのドイツ伝統料理教室



▲フェアウェルパーティー(お別れ会)の様子



▲FCアウグスブルクスタジアムの見学

## 第46回滋賀県芸術文化祭参加事業

### 「第41回長浜市芸術文化祭」行事11月下旬～12月上旬開催事業

長浜文化芸術会館 (☎63-7400)

※参加費表記のない行事は入場無料

#### ◆ふれあいフェスティバル 2016in六荘

11月19日(土) 9時～16時/六荘公民館/公民館サークルの作品展示、芸能発表会。園児の絵画展示や工作コーナー、模擬店、お祭りも開催。

#### ◆岳心流びわこ岳心会 秋季吟詠発表会

11月20日(日)10時～16時/虎姫文化ホール/びわこ岳心会による吟詠発表。構成吟詠もあります。

#### ◆第25回滋賀県少年少女合唱祭 長浜大会

11月23日(水・祝)13時～16時/長浜文化芸術会館/県少年少女合唱連盟に加盟する県内12の合唱団が日頃の成果を発表。中学生以上の合同合唱曲も演奏。

#### ◆第7回 伊香美術展覧会

11月26日(土)～11月29日(火) 9時～17時/木之本運動広場 体育館/幼児・児童・生徒の部の作品(平面、立体、硬筆、毛筆)と一般の部の作品(平面、書、立体・工芸、手芸、写真)を展示。

#### ◆第58回長浜文学祭

11月27日(日)13時30分～15時30分/長浜市民交流センター/一般公募による文芸作品(小説、随筆、詩、短歌、俳句、冠句、川柳、情歌)の中から、優秀作品の表彰と発表。作品集「長浜文学」の刊行。

#### ◆B・O・ジャパン ライブ!! 晩秋に想いをよせて～

11月27日(日)12時～14時/浜湖月/大正琴「四季の会」メンバーのユニット「B・O・ジャパン」が様々なジャンルの音楽をお届けします。他楽器と

のコラボ・歌・トークで楽しいひとときを/5,000円(食事付限定80人)

#### ◆朗読にじいろ～絆千里へ～

11月27日(日)13時30分～15時/長浜市民交流センター/吉四六さん、彦一とんち話など九州に伝わる昔話や、九州を舞台にした物語を朗読します。

#### ◆第50回 長浜日曜画家展

12月2日(金)～4日(日) 9時～17時(最終日は16時まで)/長浜文化芸術会館/会員の作品(洋画、日本画、デッサン)30点あまりを展示。

#### ◆MOA美術館湖北児童作品展

12月3日(土)～4日(日) 9時～17時(最終日15時まで)/長浜文化芸術会館/長浜市・米原市の小学生の絵画作品の中から入選、入賞した作品の展示と、優秀作品の表彰式を行います。

市長コラム76

# 至誠通天

藤井 勇治

※至誠通天 誠を尽くせば天が味方してくれること

### アウグスブルク市のみなさんを歓迎

長浜市の国際姉妹都市であるドイツのアウグスブルク市から、シュエファン・キーファー副市長ら市幹部の使節団5人が長浜市を訪問されました。

長浜市出身のヤンマー創業者山岡孫吉氏が、ディーゼルエンジンを発明したルドルフ・ディーゼル博士の顕彰碑をアウグスブルク市に建立したことをきっかけに、1959年に姉妹都市提携を結びました。以来57年間にわたり交流が続いています。

市役所玄関で、私や副市長、教育長、そして甲冑姿や「三成くん」などに扮した市職員が、ドイツ国旗の小旗を振って出迎えました。私は「グーテンターク(ドイツ語でこんにちは)」と挨拶して歓迎し、キーファー副市長も日本語で「こんにちは」と明るい笑顔で挨拶され、友好の懇談が始まりました。特にキーファー副市長は「豊かな歴史と文化、芸術を持つ長浜に来られて大変



▲アウグスブルク市副市長と

嬉しい。学生やスポーツ、芸術など様々な分野で人と人との出会いが大切。今後も大いに交流を深めよう」と挨拶されました。私からも、「今年8月には、長浜市からの青年使節団を温かく迎えていただき心から感謝しています。これからもスポーツや文化、芸術などあらゆる分野で、市民レベルの交流を深めて未来を築いていきたいと思います」と歓迎の言葉を述べました。

一行は、新しい市役所庁舎や黒壁周辺、ヤンマーミュージアム、高月の国宝十一面観音などを視察されました。また、歓迎レセプションでは、長浜市の経済界、国際ソロプチミスト、国際交流協会、文化芸術協会、青年使節団のOBなど多くの人が集い、交流の輪が広がりました。今後も固い友好の絆を結んでいきます。

## 市立病院通信 67 お元気ですか



市立長浜病院診療局産婦人科 部長 高橋 顕雅

このコーナーでは病院事業のスタッフの紹介を兼ねて、病院施設や体制のほか、生活に役立つ「健康豆知識」などを紹介します。

### 産婦人科における 腹腔鏡下手術について

当院は湖北地区で唯一、腹腔鏡技術認定医と婦人科腫瘍専門医がいる病院です。子宮筋腫、卵巣腫瘍、子宮内膜症、子宮外妊娠など良性疾患における手術は腹腔鏡下手術が主流となっています。

腹腔鏡下手術は、従来の開腹手術に比べて傷が非常に小さいため、美容面で優れます。また、痛みも少なく、手術後の回復が早く、早期の社会復帰が可能です。手術の内容にもよりますが、入院期間も開腹手術より短くなります。子宮や卵巣の手術では特に有用な手術法と言えるかもしれません。

しかし、一般の報道により腹腔鏡下手術は難しく、合併症が

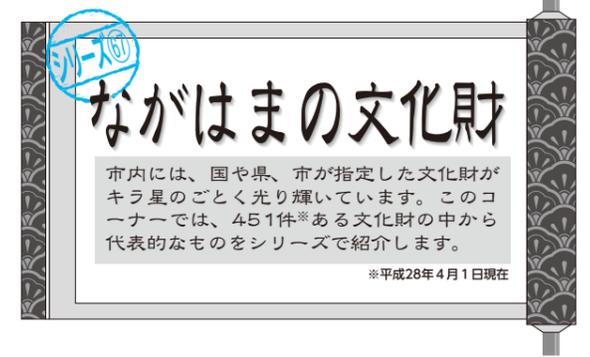
多いという印象をお持ちの人もいらっしゃると思います。当院では、学会が認定する、高度な知識と技術を持った内視鏡技術認定医がおります。すべての腹腔鏡下手術に入り、安全に手術が行われているかを監視しているのでご安心ください。

また、子宮頸がん、子宮体がん、卵巣がん、外陰がんなど婦人科腫瘍も積極的に治療を行っております。がんの専門病院で研修したノウハウをもとに、他の病院と比較しても質の高い手術、抗がん剤治療、放射線治療を提供します。

がんは「なつてから」治療をするより「なる前から」治療するのが大切です。不正出血があったり、がん検診で精密検査が必要になった人も、まずは当院外来を受診してください。

開業医で受診している場合でも、当院を指定することで紹介状がもらえますので、ぜひご利用ください。

市立長浜病院 (☎68-2300(代表))



**重要文化財**  
**長浜祭鳳凰山飾毛綴(所有者:鳳凰山組)**  
**長浜祭翁山飾毛綴(所有者:翁山組)**  
 指定年月日: 昭和24年5月30日

毎年4月に行われる長浜曳山まつりでは、長浜の旧町(江戸時代に長浜町だった地域)の狭い道路を大きな曳山がゆつくりと往来します。そのときに曳山の後ろに際大きな幕が掛けられているのに気づきます。この幕は「見送幕」と呼ばれ、曳山の幕の中で最大のものです。

この見送幕は、全13基の曳山のうち、長刀山と狸丸を除く11基の曳山の背面を飾るもので、日本製やヨーロッパ製、中国製のものを使用しています。この中で、最も古く大変貴重な美術工芸品として、国の重要文化財に指定されているのが、翁山(伊部町組)と鳳凰山(祝町組)の見送幕で、いずれも16世紀にベルギーで制作された秀逸な作品です。この2枚の幕



▲長浜祭鳳凰山飾毛綴

は、もとはいずれもタペストリー(ヨーロッパで制作された室内を美しく飾る壁掛)として制作されたものです。

翁山の見送幕は、二人の武将が描かれています。何を題材にしたのか定か

はありません。ただ、色彩や織りからベルギーのオードナルドで制作されたことがわかっていきます。この幕は現在まつりでは使用せず、平成5〜6年度にかけて復元新調した同じ図柄のものを使用しています。

鳳凰山の見送幕は、トロイア戦争を題材として、ベルギーのブリュッセルで制作されたもので、祇園祭の鶏鉾の見送幕・天神山の前懸とともに本来は1枚のタペストリーでした。この幕は、売買証文によれば、文化14年(1817)に京都四条新町の藤倉屋十兵衛から200両で購入したことがわかります。この幕は、現在も現役の幕としてまつりで活躍しています。

ちなみに、鳳凰山の曳山本体および山蔵は、文化15年(1818)3月に一度燃失しています。見送幕を購入してちょうど1年後のこ



▲長浜祭翁山飾毛綴

とですが、幸いにも難を逃れませんでした。

それから約200年、2枚の見送幕の制作から考えれば約400年の時を経て、現在私たちがこれら貴重な作品を長浜で見ることができるのは非常に幸運なことです。また、この2枚の幕を含めた曳山を飾る幕類は、平成4年の調査時点で新旧合わせて330枚あり、なかには高価な織物もたくさんあります。これだけ多くの幕を揃えることができたのは、長浜の町人のまつりへの情熱や努力、そして高い経済力と文化性を持ち合わせていたからに他なりません。

問 長浜市曳山博物館 (065-3300)

**明るい家庭づくり標語・豊かな心をはぐくむ家庭づくり絵画・ポスター巡回展**  
 問 生涯学習課 (065-9555)

長浜市青少年育成市民会議では、「明るい家庭づくり標語」の募集を行い、市内の小・中・高校生、一般のみなさんから8,362点の応募をいただき、特選作品、入選作品を決定しました。

また、滋賀県青少年育成市民会議との共催で、小・中学生に「豊かな心をはぐくむ家庭づくり絵画・ポスター」の募集を行い、優秀作品・入選作品を選定しました。



これらの標語と絵画・ポスターの入選・優秀作品の展示を4会場で行います。ぜひご覧いただき、青少年の健全育成にご理解とご協力をお願いします。

- 10月27日(木)〜11月3日(木) ◆イオン長浜店
- 11月5日(土)〜13日(日) ◆平和堂木之本店
- 11月15日(火)〜27日(日) ◆西友長浜薬市店
- 11月29日(火)〜12月4日(日) ◆虎姫文化ホール

**ながはまアグリベンチャーネットワーク facebookページ開設**  
 問 商工振興課 (065-8766)

市では、来年3月に開通する小谷城スマートIC周辺を「新しい農業」の拠点として農業経営の多角化や6次産業化を推進し、雇用の拡大や地域経済の活性化に繋がっていきます。

現在、地元生産者や民間企業、農業団体、大学、研究機関と連携して事業を進めています。6次産業化に繋がる作物の実証栽培や担い手の育成に取り組んでおり、その内容や成果を広くお知らせするためにながはまアグリベンチャーネットワーク(「NAVInet」)を開設しました。



市政情報やアグリビジネスに関する、研修会や交流会等のお知らせ、また6次産業化を進めるためのネットワークづくり等に活用します。

ぜひ「NAVInet」のホームページの「いいね」をクリックしてください。

facebookのアカウントをお持ちでない人は、まずアカウント登録が必要です。

「ながはまアグリベンチャーネットワーク」で検索、またはQRコードを読み取りください。

QRコード  
<https://www.facebook.com/nagahamaagriculture/>

**個性心理学 de 婚活** 相性がわかる・気持ちつながる **12月11日(日)開催!**

「個性心理学」に基づいたゲームなどで、気になる人との相性をチェックできます。自分と相手の性格や考え方がわかるので、相性のいい人が見つかるかもしれません。最後はフリータイムで気になる人といっぱい話そう。

**【とき】**  
 ○男性26〜36歳の部 10時〜12時30分(受付9時30分〜)  
 ○男性37〜49歳の部 14時30分〜17時(受付14時〜)  
 ※女性は、希望する部門にお申込みください。

**【ところ】** 臨湖(港町)

**【内容】** 個性心理学でゲーム、フリートークなど

**【参加費】** 男性3,500円 女性1,500円  
 ※スイーツ・ドリンク付き

**【定員】** 各回男女各12人(申込多数の場合は抽選)  
**【対象】** 26歳〜49歳の独身男女  
 男性は市内在住または在勤の人、もしくは市内に移住できる人

**【申込み】** 11月23日(水)までに直接窓口または申込用紙に記入の上、郵送またはFAXで下記まで。  
 ※申込用紙は、臨湖・社会福祉課・北部振興局・各支所にあります。

**問合せ・申込先**  
 臨湖 〒526-0067 港町4-9  
 ☎65-2120 FAX 63-3235

## お知らせ

### ◆相続登記はお済みですか

相続登記をせずに放置すると、手続きがより複雑になり、時間や費用がかかるなど思わぬ不利益を受けることがあります。トラブルを防ぎ、自分の権利を守るためにも早めの相続登記をしましょう。大津地方務局・滋賀県司法書士会の無料相談会を開催中。

☎ 司法書士総合相談センター  
(☎077-527-5545)

## 催し

### ◆ながようまつり

ライブ(~Lefa~, ひだまりんLIN) や和太鼓、お楽しみ企画が盛りだくさん。カレーライスや焼きそばなど模擬店もあります。

【とき】11月12日(土)11時30分~15時  
【ところ】長浜養護学校体育館(今町)  
※申込不要、参加無料

☎ 長浜養護学校(☎63-9721)

### ◆ファミリー健康体力向上事業 『体力測定会』

今の自分の体力を知り、健康な毎日を目指そう。

【とき】11月12日(土)12時30分~17時  
【ところ】木之本運動広場体育館(木之本町西山)  
【参加費】無料

【対象】6歳~79歳の男女  
【定員】100人(先着順)  
【申込み】11月9日(水)までに名前と連絡先を電話で下記まで。

☎ 文化スポーツ課(☎65-8787)

### ◆菅山寺・呉枯ノ峰市民登山大会

【とき】11月13日(日)9時30分~16時(9時受付開始)

【ところ】木之本駅集合  
【持ち物】弁当、お茶、雨具、スパッツ、ストック、手袋、タオル、帽子、名札

【申込み】11月8日(火)までにハガキで下記まで。

☎ 長浜山歩会事務局(高田町10-1 長浜商工会議所内)(☎62-2500)

### ◆奥びわ湖水の駅まつり

やきいも大会、千人鍋振る舞い、ステージイベント、にぎわいテント村などイベント盛りだくさん。まつりのフィナーレにはもちまき抽選会をおこないます。

【とき】11月13日(日)9時~15時  
【ところ】塩津海道あちかまの里(西浅井町塩津浜)

☎ 西浅井地域振興イベント実行委員会事務局(☎89-0281)

### ◆口唇口蓋裂児と共に歩む家族交流会・講演会

【とき】11月13日(日)10時~12時  
【ところ】長浜市民交流センター(地福寺町)  
【内容】講演会「口唇口蓋裂児の言語療法」、家族交流会

【講師】聖隷クリストファー大学 特任教授 藤原 百合 先生  
【参加費】200円

【対象】口唇口蓋裂児とその家族支援関係者  
【申込み】電話で下記まで。

※当日参加も可  
☎ 長浜保健所 地域保健福祉係(☎65-6610)

### ◆ピース杯「ユニカール大会」

【とき】11月20日(日)13時30分~17時  
【ところ】高月体育館(高月町東柳野)  
【内容】2人制エンジョイ大会

【対象】小学4年生以上  
【参加費】300円(ピース会員100円)  
【申込み】11月15日(火)までに直接または電話で下記まで。

☎ 高月総合型スポーツクラブピース事務局(前田接骨院内)(☎85-2291)

### ◆第30回一日回峰行

紅葉を楽しみ、歴史に触れる絶景コース小谷山を歩きます。帰着後お茶会と歴史講演会を行います。雨天中止。

【とき】11月23日(水・祝)9時~  
【ところ】五先賢の館集合(北野町)  
【対象】小学生以上(3年生以下は保護者同伴)

【参加費】500円(小・中学生は無料)  
【定員】70人(先着順)  
【申込み】氏名、電話番号を電話またはFAXで下記まで。

☎ 五先賢の館(☎74-0560/FAX74-0910)

### ◆ユネスコ無形文化遺産登録推進展示「ユネスコ無形文化遺産登録の意味するもの」

長浜曳山まつりが歩んできた歴史と、第2次世界大戦を乗り越え、見事に復活を遂げる様子を紹介します。

【とき】12月11日(日)まで9時~17時(入館は16時30分まで)

【ところ】曳山博物館(元浜町)  
【入館料】大人600円 小中学生300円  
※長浜市・米原市の小中学生は無料  
☎ 曳山博物館(☎65-3300)

## 講座・教室

### ◆歴史講座「近江商人のくらし」

江戸時代に活躍した近江商人の視点から県内の近代化の歩みを振り返ります。

【とき】11月10日(木)13時30分~15時  
【ところ】浅井図書館(大依町)  
【講師】東近江市近江商人博物館学芸員 上平 千恵 氏

【受講料】500円  
【定員】50人  
【申込み】電話で下記まで。

☎ 浅井歴史民俗資料館(☎74-0101)

### ◆空き家活用でイベント「昔のほどよい暮らし」体験

古き良き昔の慣習やおいしいものを見直し、地域の人や移住希望者など色々な人たちと交流します。

【とき】11月20日(日)10時~14時  
【ところ】旧北村医院(鳥羽上町761)  
【内容】しめ縄づくり、地元の食材を使ったランチ「鉢もんバイキング」など。

【参加費】無料(ランチ希望者 大人300円、小人100円)  
【申込み】11月16日(水)までにFAXかメールで下記まで。

☎ いざない湖北定住センター(☎50-1019/FAX50-1018)  
☎ cohok-style@leto.eonet.ne.jp

### ◆お花の寄せ植えを楽しんでみませんか

【とき】12月3日(土)  
【ところ】臨湖(港町)  
【内容】「花と緑の寄せ植え教室」10時~「ハンギングバスケット教室」13時30分~

【参加費】各大人1,000円 中学生以下500円

【定員】各30人(先着順)  
【対象】市内在住または通勤・通学している人

【持ち物】作品を持ち帰る袋、小型スコップ

【申込み】11月7日(月)9時から電話で下記まで。

☎ 長浜市住みよ緑のまちづくりの会事務局(☎65-6541)

### ◆魚のさばき方教室

【とき】12月3日(土)14時~16時  
【ところ】長浜公民館(高田町)  
【参加費】1,000円(材料費・保険料含む)

【対象】長浜市または米原市在住の人  
【定員】10人(定員を超えた場合は抽選)

【持ち物】エプロン、三角巾、出刃包丁、刺身包丁、まな板、持ち帰り用タッパー、ふきん、筆記用具

【申込み】11月14日(月)17時までに電話かメールで下記まで。(水曜、日曜、祝日休み)

☎ 長浜地方卸売市場(☎63-4000)  
☎ nagasijo@mx.bw.dream.jp

## 募集

◆YOU 弁 in Nagahama  
スピーチ発表者募集。外国語でスピーチしませんか。

【とき】12月10日(土)13時~  
【ところ】多文化共生・国際文化交流ハウスGEO(神照町)

【対象】日本語でスピーチする外国籍の人5人、外国語でスピーチする日本人5人

【申込み】11月30日(水)までに電話で下記まで。

☎ 長浜市民国際交流協会(☎63-4400)

## 相談

### ◆福祉のお仕事探し出張相談

福祉の仕事探しについて相談をお受けします。

【とき】11月11日(金)13時30分~16時

【ところ】浅井支所(内保町)  
☎ 湖北介護・福祉人材センター(☎64-5125)

### 結婚相談

【長浜地域】11月24日(木)18時~20時  
市民交流センター(地福寺町)  
【浅井地域】11月25日(金)17時~19時  
湯田公民館(内保町)  
【びわ地域】11月25日(金)19時30分~21時  
びわ公民館(難波町)  
【虎姫地域】11月25日(金)18時~20時  
虎姫公民館(田町)  
【湖北地域】11月17日(木)18時~20時  
湖北公民館(湖北町速水)  
【高月地域】11月9日(水)13時~15時  
高月支所(高月町渡岸寺)  
【木之本地域】11月17日(木)15時~17時  
公立木之本公民館(北部振興局内)  
【余呉地域】11月26日(土)10時~12時  
山村開発センター(余呉町中之郷)  
【西浅井地域】11月16日(水)13時~15時  
西浅井公民館(西浅井支所内)

☎ 社会福祉課(☎65-6536)  
市ホームページ「結婚支援」で検索またはQRコード  
※いずれの会場も提供できる情報は同じです。

※登録の有効期限は3年です。再登録を希望する人は、各会場で申請をお願いします。

### 女性の悩み相談(要予約)

【とき】11月19日(土)12時~16時  
12月1日(木)10時~14時

【ところ】市民交流センター和室  
【相談員】下地久美子さん(臨床心理士)  
【料金】無料  
※託児あり(要予約)、秘密厳守

☎ 平日：人権施策推進課(☎65-6556専用ダイヤル)  
土日：市民交流センター(☎65-3366)

### 長浜米原休日急患診療所 11・12月の診療日のお知らせ

【診療日】11月3日、6日、13日、20日、23日、27日  
12月4日、11日、18日、23日、25日、30日、31日

【診療時間】9時~18時  
【診療科】内科・小児科  
【受付時間】8時30分~11時30分  
12時30分~17時30分

【場所】宮司町1181-2  
湖北医療サポートセンター「メディサポ」内

【電話番号】65-1525  
※電話は、おかけ間違いのないようにご注意ください。  
※受診時は健康保険証・お薬手帳・母子健康手帳(乳幼児の場合)をお忘れなく。  
※診療日は日曜・祝日・年末年始(12月30日~1月3日)です。

☎ 健康推進課(☎65-7779)

### 11月の税・料

市県民税	3期
国民健康保険料	6期
介護保険料	6期
後期高齢者医療保険料	5期

### 不用品交換情報(10月17日現在)

◆ください(無料)  
○都市ガス用コンロ○カロム○電動カート(高齢者用)○動力ミシン○地デジ対応液晶テレビ(32インチ)○卓上電動ミシン(足スイッチ付)○ガス炊飯器(都市ガス用)○補助輪付き子ども用自転車(12インチ)○子ども用ブランド○一般用自転車(26インチ)○高学年用自転車(24インチ)○ベビースケール○婦人用自転車○二層式洗濯機

◆あげます(無料)  
○サイクルツイスター○ベビー布団セット(黄色)○衣類乾燥機○ベビーカー○介護用ポータブルトイレ○電動ベッド○折りたたみ自転車○電動ミシン  
※現物は保管していません。  
※市は取次ぎのみで、利用者双方の話し合いで決定していただきます。  
☎ 環境保全課(☎65-6513)

### 有料広告欄

**総合住宅リフォーム**  
住まいのことなら何でもおまかせ!!

屋根・外壁 塗装 月々 5,000円~(ローン有)

☎ (株)三共  
【本社】彦根市和田町41-11  
【支店】近江八幡市十王町339-6-102

☎ 0120-272-852

創業33年 まごころこめてお手伝い

**滋賀ペット葬儀社**

琵琶湖動物霊園 心塔 年中無休  
お迎え・個別火葬・納骨供養  
日本ペットランド

☎ 0120-46-1200

### 有料広告欄

栞席からイス席にリニューアルしました。

滋賀県立文化産業交流会館 イベントホール内 特設舞台

**「長栄座」**

祈願・歓喜 11月12日(土) 15時開演  
~慈愛の歌・喜びの唄~

入場料 一般 2,000円 25歳以下 1,000円  
全席自由 ※当日は500円増し

☎ 滋賀県立文化産業交流会館 米原市下多良2-137  
☎ 0749-52-5111

# 自然への畏れ 日本人の根っこ それは民謡が教えてくれたこと



びわ湖の歌姫(民謡)  
**塚田 陵子さん (川道町)**

撮影場所: 湖北町延勝寺

「私の民謡を聴いて癒されたり、昔に戻った気分になってくださったら嬉しいですね」。そう熱く語るのは民謡歌手の塚田さん。会社勤めをしながら、休日は稽古やステージ発表に臨みます。滋賀や京都が活動の中心で、多い時には、月に4回はステージに立っています。

塚田さんは旧びわ町出身。大学進学を機に長浜を離れましたが、民謡にのめり込むうちに地元長浜の風土、富田人形や子ども歌舞伎などこのまちが持つ伝統芸能に惹かれ、4年前にUターンしました。

父親の影響で11歳から琴を習い始め、大学生のときに琴の先生の紹介で、民謡を始めることに。小さいころから歌

うことが大好きで、民謡との出会いによって素朴な日本語の素晴らしさに気づいたと言います。

「民謡は、自然と向き合うところに魅力がある」と塚田さん。人は、大漁や豊作など自然がもたらす恵みに感謝し、干ばつや台風などの自然災害にはなすすべもなく祈る。民謡はこんな人間本来の想いや営みを描きます。「自然に寄り添って暮らしていた先人の魂の叫びである民謡。それは人間も自然の一部である事を気付かせてくれました。自然の力にはかないません」と語ります。

塚田さんは、歌いたい民謡の生地を訪れます。その民謡で表現されている情景を実際に見て感じなければ思いを込めて歌えないからです。また、現

地の人との交流も欠かしません。民謡の生地に住んでいる人々、人々が寄せるまちへの思い。それを知って民謡へのイメージを膨らませることで、民謡をさらに楽しく歌うことができるそうです。

最近では歌うだけではなく、民謡を伝えていく活動にも注力。現在、木之本で定期的に民謡教室を開いています。「教室に通ってくださる年配の人たちから学ぶことが多いんですよ」と言います。今後は民謡に本気で取り組みたい人にマンツーマンで指導できる教室を開き、民謡を通して日本人のこころを伝えていけたらと意欲を燃やす塚田さん。大好きな長浜への想いを乗せ、今日もステージに立ちます。



# 長浜 11 Kouhou Nagahama 2016

## Smile Smile

このコーナーでは、市内在住のお子さんたちの写真を掲載します。笑顔と元気あふれるお子さんたちの写真を募集しています。掲載を希望する人は市民広報課 ☎65-6504) まで申込みください。



望藍 2歳おめでとう♡  
そして徠希・望藍、七五三おめでとう☆  
2人いつまでもながよし兄妹でいてね♡  
(神照町)



お兄ちゃんが大好き♡毎日ここに笑顔とありがとう♡\V\とママのところに生まれてきてくれてありがとう♡大好きだよ♡  
(高月町井口)

まちの人口	平成28年10月1日現在	人口 120,351人	男 58,875人	女 61,476人	世帯数 44,970世帯
	平成28年9月中の異動	転入 181人	転出 243人	出生 76人	死亡 103人 婚姻 37件

平成28年11月1日発行/編集・発行 長浜市市民広報課  
〒526-8501 滋賀県長浜市/備前町632番地 TEL. 0749-62-4111 FAX 0749-63-4111  
http://www.city.nagahama.shiga.jp e-mail: kouhou@city.nagahama.lg.jp

VEGETABLE OIL INK 植物油インキで印刷しています。再生紙を使用しています。

「広報ながはま」は、各自治会を通じてお届けすることを原則としていますが、市民交流センターや図書館、公民館など市の公共施設にも置いてあります。市ホームページ、スマホからもご覧いただけます。点字広報、声の広報をご希望の人は市民広報課まで。

撮影地 国友町